

### ■県税の減免申請もできます。「消防団協力事業所」

「消防団協力事業所」をご存じですか？  
消防団協力事業所は、地域の防災活動に貢献している事業所として、市からの認定を受けた事業所のことです。  
具体的には、従業員の3%以上が消防団員として入団し、従

業員の消防団活動を積極的に配慮している事業所や、災害が起きた時に資材や機材などを提供できる事業所などが該当します。市内では3月末現在で49事業所（18ページ参照）がこの認定を受けています。  
認定事業所には、表示証（下

写真）が交付され、県の法人事業税・個人事業税の減免措置などの優遇制度にも活用できます。地域の消防力の低下が危ぶまれる現在、消防団が活動しやすい環境を整備することが大きな課題となっています。事業所の

皆さんにおいては、この制度をぜひご利用ください。詳しくは左記までお問い合わせください。  
岡掘金総合支所内危機管理室  
消防防災担当  
TEL: 6769 FAX: 6739



地域防災に貢献しています！

### ■「豊科南部保育園」の工事がスタート

豊科の上鳥羽にある豊科南部保育園改築工事の起工式を4月16日、現地で行いました。  
昭和51年に建てられた旧園舎は老朽化が進むとともに、園児数の増加によって施設が手狭になっていました。  
新しい園舎は、現園舎の東側の敷地6605平方メートル（駐車場

用地を含む）に、鉄骨造り平屋建てで建設します。また、延長保育室、子育て相談室などを設け、定員は90人から120人に拡大します。  
完成は本年12月の予定で、現在の年長園児も1カ月ほど新しい園舎で生活できるように計画されています。

起工式には関係者46人が出席し、工事の安全を祈願。宮沢市長は「これまで培われてきた豊科南部保育園の良さを継承し、子育て支援施設として充実を図りたい」とあいさつしました。  
総事業費は5億6470万円。市誕生後、5番目の園舎建設となります。



「子育て支援の充実を図りたい」と宮沢市長

### ■小学校内に「穂高北小児童クラブ」が移転



元気にあいさつ。児童代表の鎌倉君（写真左）



合唱で開所を祝う児童たち

「穂高北小児童クラブ」の活動場所がこのほど、穂高北小学校の空き教室に移転しました。  
児童クラブは、放課後に保護者が家庭にいない小学校1年生から4年生の子どもなどを対象に開設しています。  
穂高北小児童クラブはこれまで、穂高北部児童館で活動していましたが、利用する児童が年々増加していることから、広い場所が確保できる小学校の校内に移転することになりました。

新しい活動場所では、施設の中だけでなく、校庭でも遊ぶことができます。小学校の校内に児童クラブを設けたのは市内では三郷小学校に次いで2番目。運営は市社会福祉協議会が行います。  
4月14日の開所式では、児童を代表して鎌倉君（小4）と加藤和奈香さん（小3）があいさつ。鎌倉君は「僕は野球が好きなので、外で思いっきりホームランを打ちたい」と期待を寄せていました。

### 穂高北小南側道路が一般車両通行禁止に

穂高北小学校と南側グラウンドの間の市道が廃止となり、7月1日から一般車両の通行ができなくなります。

これは、小学校で南側グラウンドを利用することが増えたことに伴い、この道路を横断する児童の安全を確保するために実施するものです。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

岡教育委員会学校教育課学校施設係  
TEL: 62・3001 FAX: 62・5721

#### 通行規制となる区間

